

米国の小児医療・卒後教育の現状と臨床留学への手引き

序 文	大 石 公 彦
I. 米国の小児医療を取り巻く現状	
視野を広げて前進を続ける	大 石 公 彦
米国臨床留学の目的、意義 基礎医学か臨床か？何が学べるのか？	津 田 武
米国の小児の実際の診療体制について	高 城 大 治
米国の移行期医療について	伊 藤 誠 治
米国の卒後教育、専門医制度	成 相 宏 樹
米国の小児科レジデントプログラムディレクターの心構えと レジデントに対する思い	Jissica Reid-Adam
II. 小児科臨床留学の準備	
臨床留学に必要な資格取得の準備	松 浦 有 佑
臨床留学の時期を考える	佐 々 木 潤
米国のレジデントポジションの応募、インタビュー、マッチング	古 田 穰
ビザなどの滞在資格や経済的な準備	高 橋 卓 人
英語の習得	桑 原 功 光
臨床留学のための支援	西 元 慶 治
III. 米国での仕事や生活	
小児の地域医療に携わる医師として	成 相 枝 織
米国での生活 #1 研修期間中の生活	小 野 博 也
米国での生活 #2 子育てや女性の活躍について	佐 々 木 奈 央
米国での生活 #3 研修終了後の生活	石 塚 万 貴
米国での生活 #4 渡米してからの家族との生活、苦勞、出会いなど	今 村 壽 宏
米国で活躍する日本人小児科医の日本との連携	安 田 幹 幹
米国でのクリニカルリサーチの実践	西 崎 彰
帰国か永住かの選択 #1	大 宜 見 力
帰国か永住かの選択 #2	鈴 木 麻 也